

AOU

ニュース

明るく楽しいアミューズメントの創造

AOUニュース 4・5月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設営業者協会連合会

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-4-1
TSI須田町ビル6F

TEL. 03(3253)5671~2 FAX. 03(3253)5688

<http://www.aou.or.jp/>

編集人 AOU広報委員会

発行日 平成13年5月15日

理事会

第43回理事会

日時/3月27日14時~16時30分
場所/AOU事務局会議室
出席/10名+事務局長1名

△主な審議

内容

△平成12年度事業の推進状況

△平成13年度計画(骨子)について

基本的には平成12年度事業を充実させる方向だが、新たに予算措置を講ずるものとして次の通り決まった。

(1) 地区協議会会長会議の開催を年1回から年2回に増やす
(2) AOUステッカーの補完として標旗(幟)を作成しステッカー掲示店舗に無償配布する(ステッカー掲示を更に徹底し会員店舗の健全性をアピール)

(3) インターネットの活用及びホームページの充実を図る

(4) 地域活動を充実させるべく地域活動促進費を新設するとともにファン感謝事業費を増額する(「ゲームの日委員会」の名称を「地域活動委員会」に変更し年間を通して事業を推進)

(5) 各種研究会費を増額して当面の問題、特に財政基盤の改善について抜本的な検討を行う
なお今後はマスコットキャラクター「ゲームイ」をあらゆる場面で活用していくことを確認した。

第44回理事会

日時/4月24日14時~17時
場所/AOU事務局会議室
出席/11名+事務局長1名

△主な審議
次の提出議案を審議、通常総会に提出することとした。

◎平成12年度事業報告について

◎平成12年度収支決算報告について

◎平成13年度事業計画(案)について

◎平成13年度収支予算(案)について

運営委員会

第52回運営委員会

日時/3月21日14時~16時30分
場所/東京YMCAホテル
出席/19名+事務局長2名

△主な審議内容
◎平成12年度決算見込みについて
◎平成13年度予算及び事業計画について

第53回運営委員会

日時/4月18日13時~15時30分
場所/スクワール麹町
出席/17名+事務局長2名

◎財政基盤の改善について
理事会に諮る総会提出議案を審議した他、次のような報告があり了承した。

◎機関紙「AOUニュース」の業務委託先を5月号より(株)シードプロモーションに変更する。

◎財政研究会の委員に広域オペレーターである(株)タイトルの飯沢氏を加える。

◎広報活動の一環として業界誌紙等へのプレスリリースを定期的にを行うことになったが、次回理事会終了後の4月25日に第二回の記者会見を開き、広報委員長と事務局が対応する。

◎三団体幹部懇談会での決定事項について。

◎ゲームセンターでの違法行為については関係機関への情報提供を積極的に進める。

◎公的機関によるカジノ施設の開設が取り沙汰されているが、8号営業への影響や対応について研究グループで検討しておく必要があるのではないかと意見があり、真鍋委員の手許で構想を練っていくこととする。

第31回健全営業推進委員会

日時/3月12日15時~16時30分
場所/AOU事務局会議室
出席/6名+事務局長3名

△主な審議内容

◎啓蒙ポスターについて(デザインを検討。1万枚作成することとした)

◎模範優良店の表彰について(継続して実施)

◎AOUステッカーの頒布について(合計2,647枚の頒布状況を確認。今後は各都道府県別に頒布店舗一覧表を送付し、各協会での討議により頒布促進を図る)

◎来年度の事業計画について(継続事業については例年と同様の規模で実施。その他、エキスポ2001の際に作成した幟をAOUステッカーを補完する「標旗」として活用することとして格安で頒布する、などの構想を運営委員会に諮ることとした)

第6回政策委員会

日時/3月13日14時~16時30分
場所/AOU事務局会議室
出席/10名+事務局長1名

△主な審議内容

◎2001エキスポ開催結果について(出展社数、出展小間数、出展料収入、入場者数等について、それぞれ約5%の減少であったことを確認)

◎平成12年度の決算見込みについて(事務局からの説明を確認した)

◎平成13年度の予算及び事業計画について(事務局からの説明を確認。健全営業推進委員会から提案のあった「AOUステッカーを補完する幟」について、定期限(5月末日)までにAOUステッカーを登録した店舗については無償配布することとした)

◎財政基盤の改善について(財政研究会の討議結果を基に検討。改善案を運営委員会に諮ることとした)

地区協議会会長並びに政策委員会合同会議

日時/4月11日12時~15時20分
場所/東京YMCAホテル
出席/15名+事務局長2名

◆第12回通常総会開催のお知らせ◆

日時/平成13年5月18日(金)午後2時~
会場/赤坂プリンスホテル 五色棟2階「青葉の間」
東京都千代田区紀尾井町1-2 (03)3234-1111

[通常総会]
14時~16時
第1号議案 平成12年度事業報告について
第2号議案 平成12年度収支決算報告について
第3号議案 平成13年度事業計画(案)について
第4号議案 平成13年度収支予算(案)について
[懇親会]
16時~17時30分
赤坂プリンスホテル五色棟2階「紫雲の間」にて開催

△主な審議内容
◎平成13年度事業計画について(第6回政策委員会での審議内容の他、地域懇談会については予算の配分に柔軟性を持たせ数多くの店舗で開催できるようにすること、店舗管理者研修会と地域懇談会の開催スケジュールについては各地区協議会で検討して5月末までに事務局へ連絡すること等を確認した)
◎当面の諸問題について

第28回「ゲームの日」実行委員会

日時/3月28日14時~16時
場所/JAMMA事務局会議室
出席/14名(AOU・JAMMA)

各分科会から報告があり、それを受けて実施内容について討議した。なお、「ゲームの日」実行委員会は次回から2年間JAMMAの担当となるが、主活動はAOUのオペレーターなのでAOUが中心となって活動する。「ゲームの日」実行委員長をJAMMAから選出し第1回目のスケジュールを決める。AOUは「ゲームの日委員会」を「地域活動委員会」に改めることなども確認した。

地域懇談会

「ゲーム場と社会との相互理解」を目的に、AOU広報委員会の所管で事業計画に盛り込まれている「地域懇談会」が、3月、2カ所で開催された。主催したのは、中国地区協議会(平本将人会長)と、東北地区協議会(羽生勲会長)。中国地区協議会の主催は昨年2月の広島市での開催に続き2回目。一方、東北地区協議会では、平成10年12月に仙台で行っており、その際の反省を踏まえ今回はより狭い地域に限定し焦点を絞った内容が目指された。

中国地区協議会

日時/3月5日(月)
13時30分~15時30分
場所/岡山ロイヤルホテル
「光華の間」

【出席者】

行政・地域

岡山県PTA連合会

岡山県生活環境部女性青少年対策室青少年課

岡山県青少年育成県民会議

岡山県生涯学習課

岡山県教育庁指導課

岡山県立琴浦高等学校校長

岡山県警察本部少年課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

岡山県警察本部生活安全企画課

営業者協会

松田次雄会長

筒井雅久理事

福島太郎理事

倉脇英樹理事

楠井克典理事

山本賢一理事

福島武久理事

山川高紀理事

岡田祥資理事

小林宏明理事

山本隆行理事

小原啓司理事

香川県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

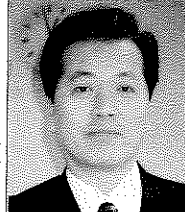
愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

愛媛県アミューズメント施設

[第23回]

会長インタビュー



秋田県アミューズメント施設営業者協会 今野 創会長(49歳)
横ノゾー代表取締役

今年のテーマは「人のせいにならない経営」 企業集団が戦闘集団である限り、 個人の自由はない!

昨年、県の企業育成プロジェクトの対象企業に選定されました。12月20日には本社にも移転され、勢いに乗っている印象を受けましたが、今野「あきた21企業育成プロジェクト事業」に選定されると、3年間にわたる事業資金の低利融資をはじめ総合的な県の支援が受けられます。審査も厳しいうので自信はありませんでしたが、初年度選定企業2社のうちの1社に選ばれました。実は「卸団地」内に移転した本社ビルについてもその恩恵を受けています。というのは、県がつくった「卸団地」は卸小売業対象という原則があり、本来であれば当社は入れない。県の推薦する企業というところで、特別に許可をいただけたというわけです。敷地面積1240坪。1階150坪、2階200坪の2階建てビルと50坪の倉庫という規模。社員数は71名、パート約300人で、今期の年商は29億5000万円です。

—ゲームを始めたのは?
今野 昭和54年、サラリーマンで貯めた資金を元手にゲーム機を購入、喫茶店にレンタルしたのがはじまりです。ただ、まったくの素人だったのでノウハウがなく、電器屋に修理に走ったりなど苦労が多かったです。その後、自販機コーナーやボウリング場、温泉地などレンタル先を徐々に広げていきました。当初、初買った機械は白黒だったのですが、楽して稼がれり直し。ということとで、インベスターブームといっても特別潤いはしませんでした。最初の直営店をオープンさせたのは平成4

年。弘前にSC(マイカルビル)ができるという話を聞き、レンタルで10台程置かせていただけないかと打診したところ、いつそのこと309坪、ことごとくみないかということとで、

—その1号店開設で企業としての大きな転機を迎えたのですか。
今野 ええ。当時の年商約3億円。それに対し1号店の投資額は4億円。周りからは「バカだ」と散々言われましたが、実際、社運をかけた大勝負でした。続けて翌5年には通りを隔てたホームセンター(1階)&ボウリング場とゲーム2階という施設がビル内にオープン。そのゲーム場も運営することになり、とにかく「妥協を許さない」姿勢で打ち込みました。あまりに近いのでパツティングしないかという不安も確かにありました。でも、ターゲットを変えたこともあり、蓋を開けてみると結果はどちらも良い。それから年間3店舗のペースで出店し、現在、東北をはじめ北海道、東京、千葉、神奈川、愛知と計25店舗のSCロケ、加えて5つのフリーストフード店があります。直営はレンタルとは異なり、投資も大きいけど利益も大きく、それで次の店舗につなげられるんですよ。

—全国的に拡大することについての不安はなかったか?
今野 「言葉とお金を通じる所ならどこでもデパート」が基本。店舗への投資額はどの土地でも変わらない。となるとより利益の上がる場所に出店した方が得策でしょう。それに各店舗の機械1台1台が本社のホストコンピュータにつながって

いますから、全国どこでも状況はすぐに把握できます。もちろん、私や他の担当がぬきうちで各店舗に行くことも少なくない。目見ればその店の状況はわかりますが、様々なチェック項目があり、問題があればその店長を「発」とはします。

—景気低迷のなか強気の姿勢です。
今野 「景気が悪い」とは言っても意味はない。今の不景気の原因は、人々がお金を持っていないからではなく、欲しい物が無い、面白いものがないからだと考えます。要は「顧客満足度」をどう高めるか。「景気が悪い」というのは言い訳にすぎない。それが私のロケ経営のスタンスです。ちなみに、当社では3年間の事業計画をつくっていますが、それを1年単位の予算に落としこみ、更に月次、また更に1日の数字に落としこむ。そして、その数字から各店舗の、各コーナーの、各ゲーム機の売上げ予測を出しています。つまり、今設置してある全店舗の総計2500台のゲーム機1台1台に1日の予算があるんですよ。逆に言えば各台の売上げが少しずつでも狂うと全体として大変な数字になる。だから、天気やせいだとか外的要因は一切認めません。だって予測できないことは何もない。予め最悪のケースを想定し、早めに手を打たなければいけません。で、そうしているうちにいつの間にか言い訳を認めない社風ができていて、これまでに予算を割った月は一度もありません。当社の今年のテーマも「人のせいにならない経営」。

—いい人材も揃っているのですか。
今野 ある夢があるのですが、今はそれに向かって安定した基盤をつくるためSCロケを増やしていく方針です。SCロケにこだわるのは、路面店に比べ売上げがよいという点に加えて、より健全な店舗をつくれるという大きな魅力があるから。お客様を自分の子供に育ててみるのと夜遅くまで遊んでいるというのとは許せません。健全な店舗を多くつければ社会から認められる。支持されれば売上げは自動的についてくる。ですから、月に1度行う店長会議では、予算をクリアするためにお子さんにたくさんお金を使わせたり、高額景品を使ったりなどというよう強く指導しています。今期の出店は5店舗。大店法の関係で出店しようとしても物件がないという状況が一時ありましたが、今後はより積極的に新店舗を開拓していく計画です。

に関するトラブルは一切起きていない」という実情が語られ、PTA、学校関係者が認識を新たにしている場面もあった。

その他、7号営業と8号営業の違いといった基本的なことをはじめ、AM施設の店舗数、8号でもAOU会員以外に未加入の営業者がいること、AM施設には入場制限や営業時間の制限があることなどを質疑応答のなかで、店舗管理者研修会や青少年指導員養成講座といった健全育成のための勉強会の実施など、業界側の姿勢を強くアピールした。

2時間の懇談会は結果、地域側にゲームセンターの現状を知ってもらおう、という内容となったが、「ゲームセンター内で問題は起こっていない」事実を外に知らしめる点においていい機会となった。

地域からの出席者はこうした懇談会の存在も今回初めて知ったとのことで、「次回も是非参加したい」とし、業界の意味でも、また成果を感じさせていた。

なお、当日はテレビ瀬戸内、山陽新聞、日日新聞も取材に訪れた。

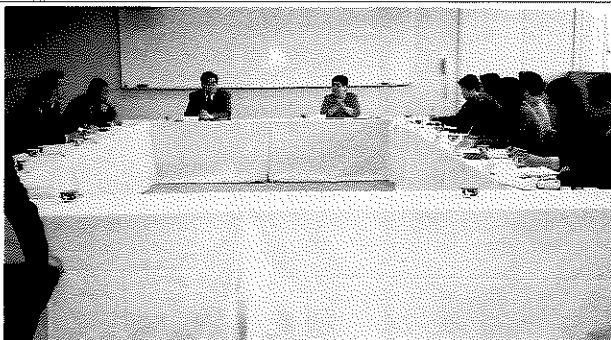
東北地区協議会・地域懇談会

日時/3月27日
10時30分～13時
場所/秋田テルサ3F
(秋田市御所野)

【出席者】

地域
少年指導員 加藤正信氏
(南部地区少年指導員会副会長)
谷口紘子氏
(南部地区少年指導員会事務長)
高橋綾子氏
鎌田たづ子氏
宮田富恵氏
秋田市青少年指導センター
佐々木寿人主査

秋田警察署サポート中央センター係 藤本千鶴子主任
(少年補導職員) 保坂潤子氏
(少年補導職員)
A M 業界
東北地区協議会 羽生勲会長
秋田県アミューズメント施設
営業者協会 今野創会長
坂武副会長
ソニープレイランド ソビア
御所野店 三上洋正店長
秋田県アミューズメント施設
営業者協会事務局 高橋広伸
[司会担当]



出席者紹介の後、A M 業界を代表して羽生会長が挨拶。

AOU発足の経緯や社団法人として10周年を迎えたこと、青少年指導員養成講座等健全育成のための諸努力について説明し、「今日の懇談会も地域の方々との対話を積み重ね

て融和を図ることが目的であり、ご批判は大いにいただきたい」と語った。

これを受け、地域の代表として挨拶に立った秋田市南部地区少年指導員会の加藤副会長は、「こうした懇談会は始めて。今日の意見交換を今後の委員会の参考にしたい」として、フリートーキングに移った。

フリートーキングでは、まず「ゲームセンターのイメージは？」という業界側の質問に地域からの出席者がひとりずつ回答。「スタッフの方たちは、遊びに来る子供たちの名前や最近の動向などをよく知っているので良い意味で情報をもっている」「明るくていい」など全員から好意的な意見が出たが、その一方で「お金の使いすぎ」などの不安材料、ゲームセンターに対する要望などもあり、業界側がそれらに答えるかたちでディスカッションが進んだ。

業界側の主な発言をあげると、「客単価は600～700円。おおよその滞在時間は45分くらいであり、決して高くない」「自分たちの営業を守るためにも喫煙少年には毅然とした態度をとっており、店内での喫煙はない」「たむろ少年も同様に店外に出していきなり最も注意を払って店内をみている」「犯罪に遭

遇した時には数日後でなくすぐに声をかけてほしい。防犯カメラを設置しているので問題解決が可能」「ゲームクリエイターになりたいという子供たちがいるなかで、ゲームセンターを入場禁止にしている学校もある。そのくらいのギャップがあることを認識して」等。

このフリートーキングのまとめでは、地域側から「認識不足もあった感。業界の明るく・安全・安心という姿勢がわかった。いい機会に出席させていただき良かった」(藤本主任)「業界の努力がわかった。営業所との信頼関係を持ちながら青少年の健全育成に努めていきたい」(佐々木主査)などの発言があり、懇談会の成果を感じさせていた。

最後に閉会の挨拶を行った秋田県協会の今野会長は「ゲームセンターは学校に次いで2番目に子供が来る場所。そのため、売上をどんどんあげて利益を得るという考えはない。社会に認められることが大事なので、みなさんの意見を聞きながら長い営業を続けていきたい」と業界の基本スタンスを語り、「ただし、会社ごとに方針が違うので苦言や提言に対し完全に徹底できるのかはわからないが」と前置きしながらも、協会として最善をつくすことを約束して懇談会を締めくくった。

COLUMN

花粉症は、人類の未来に対する警告かも知れない

この春は、例年にも増して花粉症がひどいらしい。らしい、とひとことのように述べたのは、筆者が幸いにもその脅威から無縁であるせいである。

だが、周囲をみまわせば被害者は枚挙に暇がない。

この時期になると、眼をとつてしまいたい、鼻の下が荒れ放題、何もする気力もなくなると嘆く被害者には申し訳ないが、花粉症は日本の現代社会の象徴である。

戦中、戦後の荒廃期に植えすぎた杉、檜。そしてその後の産業構造の変化による林業の衰退によって放りっぱなしにされた人工林は、春になると

膨大な量の花粉をふりまく。そこに大気汚染が加わり、日本人の花粉症は、複合的な原因をもっているらしい。

日本人に限らず人間は、二十世紀を走り続けてきた。科学技術の進歩に乗って、それが切り開くはずの輝かしい未来に向かっている。

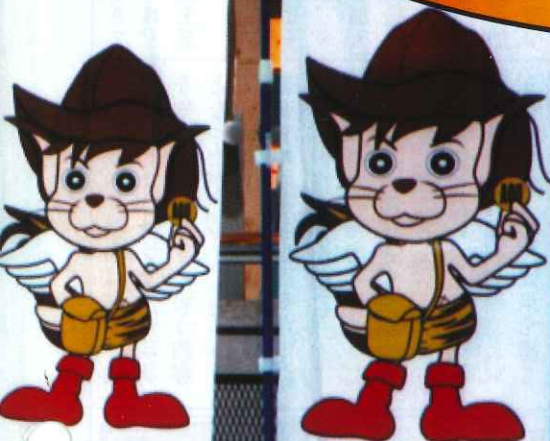
だが、前世紀の方向性は、すでに限界に達している。世界に衝撃を与えたローマクラブの警告「成長の限界」が発表されたのは、一九七二年であった。「人間が地球の資源を消費し汚染物質を排出する速度は、多くの場合、すでに物理的に持続可能な速度を

超えている」「現在のような傾向が不変のまま続けば、一〇〇年のうちに地球上での成長は限界に達する」として「最も見込みの強い結末は、人口と工業力の突然の制御不可能な減退である」と結論づけた。その警告は、我々にとつて人ごとではない現実となつて追いついていないのではないかと

我々は自分自身の生き方を見つめなおし、再構築しなければならぬ時に来ている。生活においても生産においても、新たな道を見つけたとしても、いかなければならない。それを促す「警告」は、何も花粉症に限らないのだ。(N)

ステッカー&のぼりは 「AOU会員のシンボル」です!

AOU



▼AOUステッカーはタテ24センチ、ヨコ23センチで型抜き。両面とも同じデザインで印刷、ガラスの内側でも外側でも貼ることができます。
従来行っていた年度毎の貼り替えはせず、破損した場合は交換（管理番号は新規ナンバー）となる。



AOU

全日本アミューズメント施設営業者協会連合会

全国風俗環境浄化協会 全国防犯協会連合会

あっ
ゲーミイ!

▼のぼりは3種。
いずれも「ゲーミイ」とAOUの
ロゴをデザインし、「ゲーム場で
遊ぼ。」「ぼくの名前はゲーミイ」
の2タイプのコピー入りと、コピー
なしがある。

AOUでは、10周年を迎えた平成12年にAOUステッカーを全面刷新。以来、地域社会に浸透させるべく全加盟会員の営業所に掲示することを呼びかけてきました。
ステッカー（頒布価格1枚500円、送料＋消費税込み）はAOUの「会員証」。
青少年の健全育成や遵法営業等に向けて日々努力するAOU会員として、各営業所が誇りを持つて掲示することにより会員営業所のさらなる健全性をアピール、併せて非会員営業所との識別をより明確にすることを目的としています。
そして、今回、「会員証」であるステッカーをより強力にサポートするアイテムとして、3種ののぼりを新たに作成しました。
こののぼりは3枚を1セットとし、既にステッカーを掲示している営業所には都道府県協会を通じて4月下旬に無償配布しています（セガナムコ、タイトーの広域3社は本社を通じての配布）。また、新規にAOUステッカーを希望する場合も、平成13年5月31日までの申込み限り、同じく無償配布となります。ステッカーとあわせて幟を活用し、「AOU会員としてのシンボル」の他、営業所の賑わいづくりにも役立ててください。

なお、のぼりの追加注文、および6月1日以降のステッカー申込み時、のぼりは1セット（3枚）は2,000円の有償となります（送料込み）。

新しいのぼりが、ステッカーをサポートします。

〈各営業所にステッカーと標旗（のぼり）を……〉



※ 3枚1セット=2,000円 (平成13年6月1日～)

店舗管理者研修会

4地区協議会で開催

修了者名簿は
次号で掲載

AOU中国地区協議会

日時/3月6日(火)13時
3月7日(水)正午
場所/広島サンプラザ(広島市西区)
受講者/39名

【第1日目】

フリーアナウンサー佐々木智子氏が司会進行。平本将人会長が開講の挨拶を行い、次の研修に入った。

講義Ⅰ「8号営業の現状と問題点について」

講師/広島県警察本部生活安全部生活安全企画課 佐藤訓司 営業係長

(13時10分～13時40分)

講義Ⅱ「少年非行の現状と声掛け等について」

講師/広島県警察本部生活安全部少年課 堀靖子係長(少年補導員)

(13時50分～14時20分)

講義Ⅲ「地域安全活動と管理者の遵守事項について」

講師/広島県風俗環境浄化協会(広島防犯連合会・下山俊明専務理事)

(14時20分～14時30分)

講義Ⅳ「店舗運営の基本について」

講師/㈱セガアミューズメント 西日本 頼岡成司 中四国ブロック長

(14時30分～15時10分)

講義Ⅴ「店舗管理者の心構えについて」

講師/㈱セガアミューズメント 西日本 亀島勇人 店長

(15時10分～15時50分)

特別講演「色は、もう一つの言葉です。色のお喋りを聞いてみませんか」

AOU中国地区店舗管理者研修会



講師/色彩プロデューサー 稲田恵子氏

〈概要〉

「色彩は気持ちと形を表す」がテーマ。

A3の画用紙と絵の具がひとりひとりに配られ、「幸せ」「悲しみ」「怒り」「セクシー」「心」「成功」について「連想できる色を使って形に表してください」と課題が出された。その後、完成したひとりひとりの作品を提示しながら「意志が強い」「仕事に疲れている」「家庭的な人」などユーモアを交えて診断。

また、ロケーション作りでの配色等についても細かなアドバイスがあった。

以上の講義および講義に続き、18時から夕食と懇親会。その後、受講生は班ごとに各部屋に別れ(6班、情報交換や翌日のグループディスカッションについてなど、深夜まで熱心な話し合いを行った。

【第2日目】

●グループディスカッション

(9時～10時20分)

●グループ別発表

(10時30分～11時30分)

身近な問題をテーマとして取り上げたディスカッションの内容を班別に発表。

AOUスタッフ5名がそれぞれ3票ずつの持点で投票審査した結果、「地域のイベントなどを店内に掲示告示する。そのためには幼稚園や学校などに出向いていく」等コミュニケーションの大切さを訴えた班が優秀賞となった。

●閉講式(11時30分)

修了証書授与(平本会長)

閉講挨拶(山口県アミューズメント施設営業者協会 萩田会長)

AOU九州・沖縄地区協議会

日時/3月14日(水)13時
3月15日(木)12時40分
場所/博多サンヒルズホテル(福岡市博多区)
受講者/35名

【第1日目】

長友隆典会長が開講の挨拶、続いて次の研修に入った。

(株)ナムコ西日本営業本部から3名の講師を招き「店舗マネジメントと顧客満足のための売場作り」という大テーマの下、3つの講義を行った後、受講者2名による店長発表。

講義Ⅰ「店舗管理者の心構え」

講師/㈱ナムコ 小林徹部長

(13時15分～14時)

●株主満足・従業員満足・顧客満足により利益が生まれるということを解説。

講義Ⅱ「店舗マネジメントと顧客満足」

講師/㈱ナムコ 尾添真治係長

(14時10分～16時)

※3つのM(マネジメント、マーケティング、マーケティング)について、顧客満足(CS)とは?等のポイントについて解説。

講義Ⅲ「売場づくり基礎」

講師/㈱ナムコ 神戸壮太氏

(16時～17時)

※第一印象の大切さ、基本的な挨拶や対応の実践、他社の接客方法を体験させた。また、POPの必要性や1000円の価値などについても解説。

●店長発表

(17時20分～17時40分)

①(株)タイマー 永沼店長(実体験に基づいたお客様とのトラブル

とその処理)

②大長商事(株) 井手店長(店舗運営のあり方や今後の理想について)

【第2日目】

講義Ⅳ「風営法について」

講師/福岡県警察本部生活安全部総務課 西川創一郎係長

(9時30分～10時30分)

講義Ⅴ「少年非行の現状」

講師/福岡県警察本部生活安全部少年課 松本係長(警部補)

(10時40分～11時)

「少年指導に関する声掛け実践塾」

講師/少年指導職員3名

(11時～11時40分)

【第1日目】 中部北陸地区協議会の位田宗会長が開講の挨拶、続いて次の研修に入った。

講義Ⅰ「風営適正化法の規制概要について」

講師/三重県警察本部生活安全部生活安全企画課 米川正則調査官(営業担当)

(13時10分～14時40分、続いて15時10分まで質疑応答)

講義Ⅱ「店舗管理者の役割とは何か」

「店舗戦略としてのサービス開発」「人を動かすためのマネジメント業務」

講師/㈱アイファール 平井八郎チーフコンサルタント(総合エディタ)

(15時30分～21時、途中18時～19時まで休憩と食事)

【第2日目】 グループディスカッション



〈概要〉

少年補導職員の講義に続き、「声掛け実践塾」を体験。未成年の喫煙、学校のさばりなど3パター

【第2日目】

グループディスカッション

「待ちの営業になつていないか」「ゲームをやらぬ人は来ない」「癒し型要素も必要なのではないか」などの問題提起の後、各グループから出た対処法は既に行っているものや案も含め以下のように様々あった。「店内のマネリ化を防ぐためにゲリラ的なイベントで刺激を与える」「主婦をターゲットにしてそれにあった特定のサービスを行う」「時間帯、客層で景品を変える」「ゲームではなく人で売上げをつくる」「安心して子供を遊ばせられる環境をつくる(託児所、踏み台、親切



検討議題「低迷するゲーム市場に対して、私どもの店はこう対処している」
(9時~11時)
※11グループに分かれ、グループ長を選任してディスカッション。
●発表および質疑応答
(11時~正午)

なスタッフ等」「クレインで、安い景品、余った景品はお楽しみ袋に入れて、お客様に取れる楽しさを味わってもらおう」「集客のためのフリープレイのゲーム機を置いて」「キッズコーナーの設置で客層の拡大」「スタッフに高齢者をつくり、行き届いた掃除の徹底を図る」等。

●閉講式(正午)
全体講評
修了証書授与(AOU入江昭造会長)
挨拶(近畿地区協議会・川楠俊太郎会長)

AOU谷本彰専務理事、東海地区協議会・畑会長の開講の挨拶の後、次の講義に入った。

講義Ⅰ「ゲームセンターの健全営業について」
講師/神奈川県警察本部生活安全部生活安全総務課 岩沢良武警部補
(10時10分~10時50分)
講義Ⅱ「最近の少年非行について」
講師/神奈川県警察本部生活安全部少年課 伊藤建課長補佐
(10時55分~11時35分)
講義Ⅲ「風俗営業環境浄化について」
講師/神奈川県防犯協会連合会 風俗環境浄化協会・柳沢

登課長
(11時35分~11時50分)
講義Ⅳ「店舗管理者がすぐに実践できるパート・アルバイト戦力化実務講座」
講師/田中久実(総合ユニコム(株)専属講師)
(13時~16時)

●概要
スタッフを教育するためには相手に対してのコミュニケーション能力を高めることが大前提であり、特に、指示の出し方、報告や相談を受けた時の返し方が重要だとする講話に加え、組織の重要性を学ぶ研修ゲームも実施。また、指導の6段階としては①心の準備、②言ってみて、③やってみて、④やらせてみて、⑤褒める、⑥フォローする、という流れになるが、特に大切なのは⑤であるとして、褒め方と叱り方のポイントを解説した。



●閉講式
修了証書授与&挨拶(村山嘉男研修会実行委員長)

●概要
スタッフを教育するためには相手に対してのコミュニケーション能力を高めることが大前提であり、特に、指示の出し方、報告や相談を受けた時の返し方が重要だとする講話に加え、組織の重要性を学ぶ研修ゲームも実施。また、指導の6段階としては①心の準備、②言ってみて、③やってみて、④やらせてみて、⑤褒める、⑥フォローする、という流れになるが、特に大切なのは⑤であるとして、褒め方と叱り方のポイントを解説した。

予約締切
ツイン **5月24日** 7月中旬
発売予定

NAOMI² **club kart.**
european session TM
© SEGA 2001

カードシステムの搭載で、新たな遊びが生まれる!

美しい南ヨーロッパを舞台に、レーシング・カートの世界を満喫。

最新基板NAOMI2によるカートを題材にしたレースゲームです。
カードシステム採用により、プレイヤーの成長とともにカートの性能もアップ!
初心者からヘビーユーザーまで、様々なレベルで長く楽しむことができます。

ツインタイプ

1,650(W)×1,700(D)×1,883(H)mm
AC100V B45W

株式会社 セガ

本社3号館 東京都大田区東橋谷2-12-14
電話 03(5737)7539 (内 各課 直通)
電話 03(5737)7541 (フリスコ部 フリスコ部 直通)
電話 03(5737)7544 (海外 直通)
札幌販売 札幌市豊平区豊平五条3-2-34 電話 011(841)0250 (直 通)
関西販売 大阪府豊中市豊南町東2-5-3 電話 06(6334)5356 (直 通)
九州販売 福岡県福岡市博多区博多駅前5-7-5 電話 092(452)6843 (直 通)
名古屋販売 愛知県名古屋市中区東区社が丘1-604 電話 052(702)3003 (直 通)

すべての
アミューズメント
情報がここに。
sega-am.com
URL: <http://www.sega-am.com>

by **TAKUYA**

ぼくの名前は
ゲーミイ

エキスポで
好評だった
のぼりです。

AOU
またまた
有名に
なっちゃう。

きつとみなさん
の店の入り口が
華やぐヨ。

NEW!

啓蒙ポスター

健全営業推進委員会(田中亀雄会長)では、デザインを新し
た啓蒙ポスターを今年度も一
万枚作成しました。

イラストを担当したのは、「
ゲーミイ」を手がけた渡辺智子
さん。先のエキスポで正式デビ
ューした「ゲーミイ」を中心に、
キャッチコピーの「明るく、楽し
く、元氣よく」をあらわしたデ
ザインです。また、今回は新世
紀ということで「21世紀もステ
キな夢はここから始まる。」と
いうコピーも加えています。

既に4月初旬、各都道府県協
会に発送しています。各店舗に
掲示して健全営業の推進に役
立ててください。

21世紀もステキな夢はここから始まる。

2001

AOU 社団法人 全日本アミューズメント施設営業者協会
財団法人 全国防犯協会連合会 全国風俗

「ヘゲーミイ」は親し
みやすいし、ぴったり
の名前！」

ネーミング賞 20万円・JTB旅行券
当選者
山西英一郎さん(31歳・会社員)

「信じられない」が最
初の第一声。封筒の中
からクレーン券がでて
きてさらにビックリ。当
選、とてもうれしかったで
す。

「ゲームの日」は以前から知つて
いましたが、アンケートは今回初
めて応募しました。

ゲームセンターは週に2回くら
い、小学校5年生の頃から利用し
ています。

ゲームセンターのイメージは昔
ほど悪くないけれど、ただ、最近
楽しめるものが少なくなってきた
と思います。

マスコットキャラクターは、とて
もかわいい。いいキャラクター。「ゲ
ーミイ」という名前を選んだのは、
親しみやすいし、びつたりだと思っ
たからです。

いただいた旅行券で、ゴールデン
ウィークに家族で旅行に行きた
いと考えています。ありがと〜
ございました。



**各地協
会
だより**

岡山

2月20日
理事会

岡山県アミューズメント施設営業者協
会(秋田大雄会長)は2月20日、理事會
を開会した(午後2時、岡山エニ
ース会議室、出席6名)。

主な内容は次の通り。

- 中国地区協議会の地域懇談会につ
いて(3月5日開催)
- 中国地区協議会の店舗管理者研
修会について(3月6、7日開催)
- 岡山香川交流会について(岡山の監
事5月22日開催)

富山

2月21日
通常総会

富山県アミューズメント協会(上澤昭二
会長)は2月21日、通常総会を開催した(午
後4時30分、富山市「東洋健康ランド」2F会
議室、出席16名)。

主な内容は次の通り。

- 平成12年度事業報告ならびに決算報告(承
認)
- 平成13年度事業計画案ならびに予算案(承
認)
- 任期満了に伴う役員改選(全役員が留
任)

審議終了後、富山県警察本部生活安全
企画課(澤田章三課長補佐)を講師に迎えて講
義を実施した(1時間)。これは毎年の総会時に
恒例となっているもので、富山県内および全
国の8号営業区についての状況、風営適正化法
の規程等の説明があった。

兵庫

3月7日
定時総会

兵庫県アミューズメント施設営業者協
会(手塚明雄会長)は3月7日、第17期
定時総会を開催した(午後2時30分、
5時、神戸市産業振興センター8F、出
席21社・委任状17社)。

主な内容は次の通り。

- 第16期事業報告ならびに収支決算
報告(承認)
- 任期満了に伴う役員改選(全役員が
留任)
- 第17期事業計画案ならびに収支予
算案(承認)

総会終了後、各メンバーによる新製品
情報発表会、午後5時より、兵庫県警
察本部、兵庫県風俗環境浄化協会、兵
庫県青少年本部等から来賓を招き、懇
親会を実施した。

静岡

3月の例会

静岡県アミューズメント協会(星谷
清重会長)は3月13日、3月の例会を
開催した(午後3時30分、役員会、4
時20分、例会、焼津グランドホテル、出
席20社)。

主な内容は次の通り。

- AOU報告(東海地区協議会店舗
管理者研修会開催について)ノボリにつ
いて
- 各委員会報告(親睦委員会→恒例
の親睦旅行について、今年は5月16日
の18日の日程で韓国ソウルを予定。健
全委員会→時間外営業とレーザポ
インターの景品使用自粛に関する書
面を未会員も含め52社に送付)
- 賛助会員商品紹介
- 各社近況発表

秋田

平成12年度総会

秋田県アミューズメント施設営業者
協会(今野創会長)は3月15日、平成
12年度総会を開催した(午後3時、
みずほ、出席会員9社・12名、メーカ
1参加9社・11名)。

主な内容は次の通り。

- 平成12年度事業報告ならびに会計
報告、監査報告(承認)
- 平成13年度事業計画案ならびに予
算案(承認)
- 審議終了後、各メンバーによる新製
品説明会。また、秋田県警察本部生活
安全課の松田風俗営業担当係長による
新卒の挨拶に続き、同・今野部長を
講師に迎えての講演会が行われた。

東京

3月16日
理事会

東京都アミューズメント施設営業者協
会(眞鍋勝紀会長)は3月16日、理事会を開
催した(午後3時14分、東京YMCA
ホテル307号室、出席12名・委任状4
名)。

主な内容は次の通り。

- 2001エキスポ開催結果について
- 本年度の事業活動について(上半期の事
業活動状況と今後の計画等)
- 3月13日付産経新聞のレーザポ
インに関する掲載記事について
- 次回スケジュールについて(情報交換会II
6月5、6日、理事会7月2日)

山口

3月27日
第16回通常総会

山口県アミューズメント施設営業者
協会(秋田雅重会長)は3月27日、第
16回通常総会を開催した(午後1時、
来賓として山口県警察本部生活安
全課・石丸保則警部、同少年課・河野

青森

平成13年度総会

青森県アミューズメント施設営業者
協会(中村緑会長)は4月12日、平成
13年度総会を開催した(午後4時、
青森市「のふ」、出席7社・委任状3
社)。

主な内容は次の通り。

- 平成12年度事業報告および決算報
告(承認)
- 平成13年度事業計画および予算案
(承認)
- 平成13年度地域懇談会について
- AOUエニース配布について
- AOUステッカーの県協会・括購入に
ついて

大阪

第93回理事会

大阪府アミューズメント施設営業者
協会(川崎俊太郎会長)は4月16日、
第93回理事会を開催した(午後3時
14分、プリムローズ大阪・出席15名・
委任状6名)。

主な内容は次の通り。

- 第17回定時総会について(5月17日
午後5時、難波御堂筋ビルにて開催)
- ゲームの日 新春賀詞交歓会収支報
告
- 店舗管理者研修会報告
- 世界卓球選手権大会について(4月
22日、5月4日まで開催される同大
会に、協会として協賛参加することを
承認)
- その他AOU会計について、AOU
全国大会について等

★長崎事務局変更
長崎県アミューズメント施設営業者協会の事
務局が左記の通り変更となった。
〒857-1169 佐世保市白浜町160-1
TEL(0956)3330210 機内郵便
FAX(0956)3330299